

# もりもり通信

vol.  
53



どんぐりの播種を  
行いました！

## ごうぎんの“森を守ろう”の取り組み

- 1 1 ごうぎんの役職員が実際に森林で汗をながし、森づくりに賛同する企業の輪を地域に広げる。
- 2 2 地方銀行の機能を活かした取り組みを川下(地方)から展開し、全国運動に広げる。



ごうぎん  
希望の森 **大山**

## 森林教室で針葉樹・広葉樹 の理解を深める!

2023  
10.14



深まる秋を感じながら、クヌギ400本の植樹と枝打ちを行いました。根や石があり穴を掘りづらかったですが、まっすぐ丁寧に植え、皆の協力で予定より早く終了しました。

森林教室では、針葉樹と広葉樹の材木・枝を実際に見せながら、違いや現状・課題等を分かりやすく説明され理解が深まりました。



活動概要 (西伯郡伯耆町丸山 0.83ha)

### 【参加者】

役職員・家族 108名  
行政・森林組合の皆さん 11名



### 新入行員体験談

米子支店  
原田 健太郎

私はクヌギの植樹活動を行いました。植林は初体験で、鋤を使い地面を掘り苗を植えるのは新鮮な感覚でした。これから苗が育つまで長い年月がかかり、適切な管理が必要不可欠です。自然に手を加えるのはそれだけ大変で、日ごとの管理して下さっている森林組合の方々への感謝を忘れず本活動を続けたいと感じました。

ごうぎん  
希望の森 **三朝**

## 時雨の中、抜群の チームワークで作業!

2023  
11.25



当日は、小雨が降ったり止んだりで肌寒い中での活動となりました。作業内容は、下草刈り、歩道整備、そして三朝では恒例となったしいたけの植菌です。下草刈りは普段やらない場所も精力的に行い、見違えるように綺麗になりました。植菌した重い原木を山中に運搬するのはとても大変ですが、皆で協力して段取り良く出来ました。三朝町さんから温泉の素などを全員に配っていただき、気持ちよく帰路につきました。



活動概要 (東伯郡三朝町山田 2.0ha)

### 【参加者】

役職員・家族 53名  
行政・森林組合の皆さん 11名



### 新入行員体験談

倉吉支店  
倉本 佳歩

私は今回しいたけの植菌を担当しました。作業中、昨年植菌された木を発見しました。まだしいたけは生えておらず、聞いたところすでに2~3年かかるそうです。今後も森林保全活動に参加し、来年・再来年と今回植菌したしいたけの成長を見守ってまいります。しいたけと同じように私も成長できるよう頑張ります。

ごうぎん  
希望の森 **旭**

## 循環型の森づくりを 体験しました!

2023  
11.25



会場周辺は7℃と、この秋で最低の気温の中、300本のクヌギの植樹とどんぐりの播種を行いました。どんぐりの播種は、今回初めての試みで、約400個を一個一個苗ポットとパレットに丁寧に植え付けました。来年、「どんぐりから育てた苗木の植樹」が楽しみです。

活動概要 (浜田市旭町 4.57ha)

### 【参加者】

役職員・家族 60名  
行政・森林組合等の皆さん 17名



### 新入行員体験談

浜田支店  
加藤 雄大

今回は苗木を植える作業を担当しました。植えた苗木が立派に木になる期間を考えると、森林を作るのはとても大変な作業だと実感しました。そのため、紙の使用量を減らすなどの保全活動の大切さを改めて認識し、森林保全活動について、今回の作業だけで終わりでなく、自分のできることを継続して行いたいと思いました。



## 中止会場

ごうぎん  
希望の森 **八雲**

2023  
10.28

活動概要  
(松江市八雲町西岩坂 2.29ha)  
【参加予定者】 役職員・家族 107名

ごうぎん  
希望の森 **三瓶**

2023  
11.11

活動概要  
(大田市三瓶町多根 6.9ha)  
【参加予定者】 役職員・家族 63名

## 森林を守ろう!山陰ネットワーク会議

# 「フレンドシップ店」制度 活動報告

コロナ禍が明け、当会議会員の活動も様々なイベントや行事が再開され、少しずつ以前の姿を取り戻しています。ここでは、「フレンドシップ店」制度の概要と今年度の活動の様子の一部をご紹介します。

### 「フレンドシップ店」 制度とは?

当行が事務局を務める「森林を守ろう!山陰ネットワーク会議」の会員と営業店との連携・親交を通じて、会員の活動活性化と若者の活動参加に繋げ、森林や環境の保全の機運を盛り上げる目的で2018年にスタートしました。

### 「森林を守ろう! 山陰ネットワーク会議」について

山陰両県の森林保全活動に関わるNPO法人、ボランティア団体の情報交換・交流促進を図るため、2006年に「森林を守ろう!山陰ネットワーク会議」を立ち上げました。2023年度現在の会員数は、山陰両県計51団体(鳥取県28団体、島根県23団体)です。会員が開催する研修会・交流事業等への助成制度を設け、各団体の活動活性化に向けたサポートを行っています。

REPORT

2023

01

10.22  
SUN  
8:30~14:00

[会員名]樹冠ネットワーク

## お寺参道の整備作業

川本支店他 7名参加



イベントには、地元団体や島根県立大学生ら約30名が参加。ノコ・カマ・剪定バサミなどの道具類を初めて使う学生もいて、樹冠ネットワークメンバーに指導してもらいながら整備作業を行いました。約1時間で、見違えるほどきれいな参道になりました。

作業内容

- 仙岩寺境内までの参道の草刈り、枝払い等
- 講演「川本町と仙岩寺、山城の成り立ち」等
- 甘南備寺見学
- 昼食交流会、剛蔵見学



### 参加者コメント

- 営業活動時にあんな高いところにある建物は何だろうといつも感じていました。今回の活動に参加してお寺の歴史もお聞きすることができ、石見銀山との関係も知ることができました。
- 樹冠ネットワーク、県立大学、地域の方々とも交流し、いい汗をかくことができました。
- 地元でもなかなか行く機会のないところばかりで、地元の魅力再発見にも繋がったと思います。
- 県大生ともふれあい、有意義な時間が過ごせたと思います。



REPORT

2023

02

09.13  
WED  
8:30~12:00

[会員名]木育サポート森のきこりん

## 浦安小学校こまづくり木育授業

東伯支店 山村支店長参加

授業内容

- 「木と森林」の話
- こま作りの手順
- 「古代こま」の話
- こま作成→完成品で遊ぶ
- 「木育の活動」



### 浦安小学校コメント

- こま作りをしながらモノづくりの面白さが伝わった!
- こまの絵はみんなユニークですばらしい!
- みんなと一緒にこまを作った経験が次に広がって欲しい!



木づちをトントンするのは  
初めてだけど上手くできた!